

研修参加にあたりご用意いただくノートパソコン等の推奨仕様について

I 当機構の研修事業の方針について

当機構の対面研修では、ファイル交換等の効率化、スムーズで効果的な演習の展開、ICT 機器の活用能力の向上、講義資料等の各種配付物のペーパーレス化等を同時に実現することを目的として、参加者の使い慣れた、ウイルスに感染していないノートパソコン等（タブレットを含み、個人用・業務用を問わない）の持参を必須としています。

II ノートパソコン等の推奨仕様について

研修参加までにご用意いただきたいノートパソコン等の推奨仕様は、下表のとおりです。なお、研修毎に必要なアプリケーションのインストール等については、参加者決定時にご連絡します。

要件	仕様
OS	最新版の OS（Windows11、mac OS 等）のいずれかで、研修参加時点において、サポート有効期限内であること
ソフトウェア	①インターネットブラウザ（Microsoft Edge 等）がインストールされていること ②文書作成ソフト（Word 等）、電子文書を閲覧できるソフト（PDF リーダー等）が動作すること ※研修内でこれらを使用する場合があるため、インストールしておくこと。なお、既にインストールしているものでも可 ③ウイルス対策ソフトウェア（最新版）がインストールされ、有効になっていること
無線 LAN	無線 LAN（IEEE802.11 a/b/g/n/ac/ax のいずれかに対応）を有すること

III その他

- ・ノートパソコン等に管理者による機能制限が設定されている場合、勤務先以外の Wi-Fi にも接続できるよう設定を済ませておくこと。職場もしくは教育委員会等のネットワーク・情報セキュリティ担当者に端末の設定を確認しておくこと。
- ・ノートパソコン等については、事前にフルスキャンを実施し、ウイルスチェックを済ませること。
- ・ノートパソコン等の充電器、キーボード、マウス、USB（ウイルスチェック等を済ませたもの）については、必要に応じて持参すること。
- ・当機構におけるノートパソコン等のサポートは、不可とする。
- ・研修に必要な無いデータは持ち込まないこと。